⑮　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑯　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記４⑶により申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑰　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Masayoshi Tatsumi, Director, Chugoku-Shikoku Defense Bureau, MOD

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Newly Machinery Construction for Maintenance Hangar, MCAS Iwakuni in Japanese fiscal year 2010.

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : September 30, 2010 noon.

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : November 8, 2010　3 : 00 p.m. (Tenders be delivered in person by November 8, 2010　3 : 00 p.m., or submitted by mail by November 8, 2010 3 : 00 p.m.)

⑹　Contact point for tender documentation : General Affairs Department, Chugoku-Shikoku Defense Bureau, MOD, 6―30 Kamihatchobori, Naka-ku, Hiroshima-shi 730―0012 TEL 082―223―7233

○第４号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　岩国飛行場（H22）整備格納庫新設建築その他工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　山口県岩国市三角町（米軍岩国基地内）

⑷　工事内容

【建築工事】

ア　格納庫新設　延べ面積11,333㎡×２棟

１棟あたり

・格納庫部分：鉄骨造平屋建て、5,651㎡

・バックショップ部分：鉄筋コンクリート造２階建て、5,427㎡

・サイドショップ部分：鉄筋コンクリート造平屋建て、255㎡

・格納庫部分の鉄骨・屋根・外壁・大扉・基礎については設計・施工一括発注方式、その他の部分（バックショップ部分及びサイドショップ部分）は標準図活用方式（詳細図等作成業務含む）

イ　発電機室新設　鉄筋コンクリート造平屋建て、延べ面積88㎡×２棟

ウ　消火ポンプ室新設　鉄筋コンクリート造平屋建て、延べ面積105㎡

エ　倉庫新設　鉄筋コンクリート造平屋建て、延べ面積５㎡×４棟

オ　屋根付きパッド新設　鉄筋コンクリート造平屋建て、延べ面積９㎡×４棟

カ　自転車置場新設　鉄骨造平屋建て、延べ面積19.6㎡×11棟

キ　ゴミ置場新設一式

ク　キュービクル置場新設一式

ケ　上記イからクまでの詳細図等作成業務一式

【土木工事】

・格納庫の無筋コンクリート舗装　約8,700㎡（２棟分）

・上記に係る詳細図等作成業務一式

⑸　工期　平成24年３月30日まで（ただし、設計及び詳細図等作成業務は平成23年３月31日まで）

⑹　使用する主要な資機材

【建築工事】

コンクリート約14,000㎥、鉄骨約2,100ｔ、鉄筋約1,600ｔ、板ガラス約1,400㎡

【土木工事】

コンクリートフィニッシャ、タイヤローラー、マカダムローラ、舗装用コンクリート約3,300㎥、粒度調整鉄鋼スラグ約2,700㎥、再生砕石約1,800㎥

⑺　本工事は、基本的な要求性能等に基づき、設計及び施工を一括して発注する設計・施工一括発注方式を採用することから、本一般競争入札における所要の資格要件を有しているほか、提出された設計提案書（以下「提案書」という。）が適正と認められた者に参加資格を与えるものとする。

⑻　本工事は、上記⑺の提案書の審査において、提案についての改善を求め、提案を改善する機会を与える。

また、提案を実施するために必要な設計数量及び単価表等の見積の提出を求めるものとする。

⑼　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

⑽　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。

なお、紙入札方式の承諾に関しては中国四国防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。

2　競争参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成22年９月10日付支出負担行為担当官中国四国防衛局長）の示すところにより、装備施設本部長から岩国飛行場（H22）整備格納庫新設建築その他工事に係る特定建設工事共同企業体として資格審査結果通知を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）であること。

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　装備施設本部長から建築一式工事に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、中国四国防衛局に競争参加を希望していること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）

⑶　装備施設本部長が算定した建築一式工事に係る経営事項評価数値欄（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が単体又は代表者及び代表者以外の構成員は1,200点以上であること。

⑷　平成７年度以降に元請けとして、鉄骨造でスパン50m以上の新設建築物を施工した実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。）。

なお、当該実績が平成13年12月25日から平成19年７月31日までに完成した旧防衛施設局及び旧防衛施設支局（以下「旧防衛施設局等」という。）の発注した工事に係るものにあっては、「防衛施設庁において実施する建設工事の請負業者の施工成績評定要領について（通知）」（平成13年12月19日付施本建第220号（ＣＰ））に基づく施工成績評定通知書、平成19年８月１日以降に完成した地方防衛局及び地方防衛支局（長崎防衛支局を除く。）（以下「地方防衛局等」という。）（旧防衛施設局等を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、「工事成績評定要領について（通知）」（平成21年３月31日付経施第4404号）に基づく工事成績評定通知書の評定点合計（以下において単に「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。

⑸　次の基準をすべて満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。

ア　一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

イ　平成７年度以降に、上記⑷に掲げる工事の経験を有する者であること。

なお、当該経験が地方防衛局等（旧防衛施設局等を含む。）の発注した工事で入札説明書に示すものにあっては、評定点合計が入札説明書に示す点数未満のものを除く。

ウ　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

⑹　競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び提案書の提出期限の日から開札の時までの期間に、中国四国防衛局長から、「工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（通達）」（施本第1605号（ＣＣＰ）。６．８．31）に基づく指名停止を受けていないこと。

⑺　入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。詳細は入札説明書参照）。